

かめおが

市議会だより

2019年(令和元年)7月31日



亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

知りたい受けとめたい たくさんの方の声・思い!



広報広聴会議
広聴部会
赤坂マリア
並河 愛子
奥野 正三
富谷加都子

わがまちトークも
議会だよりも
もっといいものに
したい!!

広報広聴会議
新たな挑戦へ



広報広聴会議委員長
小川 克己

議会だより
大改造計画
(特集P4・5)

伝えたい!役に立ちたい!

議会の役割 議員の活動

広報広聴会議 広報部会
三上 泉 大塚 建彦
木村 勲 松山 雅行



令和元年6月議会

議会と一く・第17期議員紹介

P.2~3

特 集 議会だよりを皆さんとともに

P.4~5

委員会報告 議案審査・行政視察レポート

P.6~7

一般会計補正予算などを可決

P.8

一般質問 21人の議員が市政を問う

P.9~16



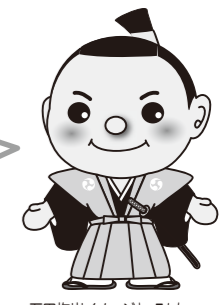
かめまるくんと しんがくんの 議会とーく

あれ？
表紙がいつもと
違うね？



亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

なんでも、議会だより
改造計画を始めたら
しいよ。紙面を大きく
変えるんだって。



石田梅岩イメージキャラクター
しんがくん

まじかっ！..
ほくたすのこ
のコーナーも
なくなっちゃう
のかな...？



かめまるくん
しんがくん
心配はいらないよ。
これからこのペ
ージでは君たちに
うーんと活躍して
もらうからね！

議会だよりはあまり読まない
とか、親しみがないという声を
受け、もっと市民の皆さんが参
加できるような議会だよりにし
ていこうと考えているんだ。
4,5ページで特集を掲載し
ているからぜひ見てね。



広報部会
いさおくん
(木村勲議員)

市民の皆さんから、
議会だよりはもとよ
り、そもそも議員の
顔と名前もよく知ら
ないという声もいた
だいているので各議
員の顔写真と自己紹
介を掲載します。

第17期議員自己紹介

(議席番号順に記載しています)

【質問項目】

①議員名 ②住んでいる地域 ③好きな○○(食べ物、言葉、場所など) ④趣味 ⑤座右の銘

①長澤 満議員
②古世町
③池井戸潤
④中島みゆきファン
⑤義を見てせざるは勇無きなり

①三上 泉議員
②篠町
③魚介類
④バレーボール・けん玉
⑤常に「プラス思考・プラス志向」

①富谷 加都子議員
②篠町
③幼少期から遊んだ南郷公園
④ウォーキング、旅行
⑤継続は力なり

①浅田 晴彦議員
②馬路町
③肉、目類、北京ダック
④ゴルフ、釣り(ソルトリアル)、スキー(準指導員)
⑤一念発起

①大塚 建彦議員
②本町
③旭町から見る夕陽
④山歩き、読書(司馬遼太郎)
⑤敬天愛人

①小川 克己議員
②千代川町
③ラーメン、亀岡野菜のサラダ
④カラオケ、ゴルフ
⑤克己(こっき)

①田中 豊議員
②稗田野町
③誠実
④推理小説を読むこと、船釣り
⑤稽古は嘘をつかない

①並河 愛子議員
②大井町
③なんとかなるさ
④旅行
⑤あきらめないこと

①山本 由美子議員
②東別院町
③野に咲く花のように
④多肉植物の収集・鑑賞
⑤誠実な人には信用が残る

①木村 勲議員
②大井町
③丹波黒豆の枝豆
④ゴルフ
⑤備えあれば憂いなし

①赤坂 マリア議員
②稗田野町
③ラーメン、ぶどう、トールマン
④ドライブ
⑤何事にもぶれない心

①三宅 一宏議員
②大井町
③超プラス思考
④ポウリング、ゴルフ
⑤七転び八起き

①松山 雅行議員
②千代川町
③焼肉、カレー
④サッカー、釣り
⑤逆風は振り返れば追い風になる

①奥野 正三議員
②畑野町
③季下に冠を正さず
④詩吟
⑤平生業成

①福井 英昭議員
②余部町
③北海道函館市、亀岡いちご、焼肉、豚の水炊き
④議会
⑤和を以て動かせば亀岡

①齊藤 一義議員
②曾我部町
③果物
④ゴルフ
⑤自我作古

①小松 康之議員
②西つつじヶ丘
③ご当地ラーメン、先島諸島
④パワースポット巡り
⑤唯一生き残るのは変化できる者だ

①藤本 弘議員
②南つつじヶ丘
③和蕎麦
④骨董、古美術鑑賞
⑤破壊は一瞬、建設は死闘

①木曾 利廣議員
②篠町
③誠実、炒飯・カレー
④映画鑑賞
⑤天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず

①竹田 幸生議員
②千代川町
③媚びることなく、頑固一徹
④ポランテア
⑤山よりでっかい猪はでん！

①平本 英久議員
②篠町
③ラーメン、焼肉、焼き鳥、神社仏閣
④エギング、チヌ釣り
⑤人は城、人は石垣、人は堀、情けは味方、仇は敵なり

①西口 純生議員
②保津町
③ラグビーフットボール
④スポーツ観戦
⑤行動力は切れ味勝負

①菱田 光紀議員
②上矢田町
③愛、和、夢
④野菜づくり
⑤子どもたちの未来のために！

①石野 善司議員
②篠町
③食べ歩き
④スポーツ
⑤忍耐

議会だよりのページを皆さんとともに

議会をさらに活性化させ、より身近に感じてもらえる議会活動にするために、
わがまちトークをはじめとする広聴活動と
議会だよりをはじめとする広報活動を充実させます。

市民の皆さんのご参加やご意見で、議会だよりを
双方向の情報紙へと変えていきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

声やアイデア 待っています！

議会だよりのこのカラーページ（P4・5）は、予算特集（3月）・決算特集（9月）以外の、6月・12月議会号で、市民の皆さんとの双方向の記事を特集します。皆さんからお寄せいただいた、議会だよりや議会活動についての感想・意見・質問などを紹介します。また、市民の皆さんからのアイデアを取り入れた企画などを計画していきます。



親しまれる 議会だより！！

これまでの 議会だより

議会だよりって何？って感じ。

見たことあるけど正直ちゃんと読んでない。チラッと見て処分している。

読んでも言葉の意味やそこに至るまでの経緯がよくわからない。

大事なものだと思うので、もっと興味を持てるものにしてみれば？！

紙面に市民が登場したり、市民の作品が載ったりしたらいいかも。

これまでの 広聴活動

議会報告会って敷居が高そうで行ったことがない。

議員と話すってなかなかできないよな。

言いたいことや願いはたくさんあるが聞いてもらえるの？

もっと市民の声を集めてみては？

地域でわがまちトークをやってよかったなと思います。もっとPRすべきでは。

※市民の声やアンケートより

もっと 広聴活動を 盛り上げたい！！

会いに行きます！

～訪問活動展開中～

広聴部会では、「まずはこちらから！」と市内の全ての自治会を訪問し、お話を伺いました。必要があれば「わがまちトーク」を気軽に開催していきます。各種団体や小グループでも遠慮なくご連絡ください。まずはこちらから伺います！



情報収集に ご協力を！

市民の皆さんが議会に対して思っておられること、議会へのさまざまな情報提供などを、どしどし広報広聴会議にお寄せください。いわば「特派員」のような立場で、市民の皆さんと議会とをつなぐ役割を果たしていただき、より市民のためになる、役に立つ議会になるようご協力をお願いします。



議会への連絡先は…

下記的手段どれでもOKです。

郵送 〒621-8501
亀岡市安町野々神8番地

FAX 0771-25-6965

電子メール gikai@city.kameoka.lg.jp



亀岡市議会フェイスブックの広報広聴会議からの投稿にもコメントをお寄せください。（表紙右下のQRコードを読み取るとフェイスブックページがご覧になれます。）

募集します！！

皆さんで議会だよりを盛り上げてください。タイトルロゴ、紙面使用する絵画・イラスト・写真・マンガなどを市民の皆さんから募集します。
採用されたタイトルロゴは、原則1号ずつ、できるだけ多くの応募作品が毎号の表紙を飾るようにします。また、絵画・イラスト・写真・マンガなどは、亀岡市の名所・観光などを表現したもので季節感や郷土感のあるもの、そしてなにより、議会活動に関連するものが採用されやすいです。議員の似顔絵なども大歓迎です。

《タイトルロゴ》

○手書き、パソコンによる作成などは問いません。
○「かめおか」ひらがなで、「市議会だより」の2つの言葉をセットでお願いいたします。

《絵画・イラスト・写真・マンガなど》

○単体、組写真などの複数作品のいずれも応募可能。
○採用された作品は表紙または各ページの挿絵などとして掲載します。
○写真・絵画などは縦長・横長どちらも可能ですが、表紙全体の背景として採用される写真は縦長に限りません。

※いずれも右ページの連絡先へ、「議会だより応募」とわかるように記してください。

その他注意事項

・作品はすべて自作で未発表のものに限りません。
・応募の際は、氏名・年齢・住所を明記してください。
・作品の被写体が人物の場合は、肖像権について、承諾を得たうえで応募してください。
・応募された作品は返却しません。
・採用された作品の肖像権および使用权は亀岡市議会に帰属するものとします。
・募集は随時受け付けますが、次号への掲載分は9月20日を締切とさせていただきます。



総務文教常任委員会

交流会館にクライミングウォールを設置

一般会計補正予算
可決(賛成多数)

交流会館運営経費
178万6千円増額
スポーツ振興くじ助成金の採択を得て、市民が気軽に親しめるクライミングウォール施設を設置するための増額補正。安全対策や使用料などの方針が不明確であるとして、日程を追加して審議した。市民にとって安全で利用しやすい施設の運用となるよう努められた。この附帯決議案を本会議に上程した。



参考イメージ：京都府立青少年海洋センターボルダリング施設(宮津市)

【主な質疑】
問 議員(担当課長など) 利用対象者は。
答 小学生以上である。
問 委託業者の選定方法は。
答 特殊性や専門性を要するため公募型プロポーザル方式とする。
問 安全対策は。
答 専用の安全マットを設置し、利用者説明会を開催する。小学生は保護者同伴とする。
問 授業や子ども会での利用は。
答 引率者に利用者説明会の受講を求める。
問 けがの対応は。
答 保険対応が困難なため、利用時に誓約書の提出をお願いする。
問 使用料は。
答 今後検討する。
問 交流会館に設置する理由は。
答 子ども村事業の新たな展開として、自然豊かな場所での健康増進を図る。

環境厚生常任委員会

負担が増加する民生委員・児童委員の活動経費を増額

一般会計補正予算
可決(全員賛成)

民生委員活動経費
304万5千円増額
児童委員活動経費
336万円増額

昨今の高齢化などの社会情勢の変化や災害の増加などに伴い、民生委員・児童委員活動の負担が増している現状を考慮し、活動助成として交付する補助金を増額するもの。
これまでは府補助金と市補助金を合わせて1人当たり年額8万8500円であったが、今回見直しを行い、市補助金を3万1500円増額し、合計12万円とする。
対象は、民生委員と児童委員を兼ねている181人と主任児童委員18人分。
【意見】 今後も高齢化の進展に伴って民生委員の負担が増えていくと思う。引き続き増員に向けて取り組んでいただきたい。

産業建設常任委員会

南丹市に水道用水を供給

公の施設の利用に関する協議
可決(全員賛成)

亀岡市と南丹市の水道事業経営の合理化と業務の効率化を図ることにより、市民への水道サービスの向上を目的として、亀岡市の水道施設を使用して、南丹市に水道用水を供給するための協議を行う。
【主な質疑】
問 敷設工事について、亀岡市内の工事費の負担は。
答 亀岡市内についても、南丹市の費用負担により工事を行う。
問 水道用水供給の料金の単価設定の基準は。
答 供給開始年度の直近の決算数値をもとに設定する。

亀岡運動公園体育館指定避難所に空調設備などを設置

指定避難所である亀岡運動公園体育館指定避難所施設整備工事(建築)(電気)(機械)請負契約の締結
可決(全員賛成)

指定避難所である亀岡運動公園体育館の施設整備工事において、建築・電気・機械それぞれの工事請負契約に係る仮契約を本契約とするもの。
工事概要は、トイレ・更衣室の改修、自家発電設備の設置などである。工事は令和2年3月に完了予定。
【主な質疑】
問 分離発注しているのはなぜか。
答 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律および適正化指針に基づき、市内への経済効果、業者育成などを図るため、業種を区分し受注機会を拡大に努めている。

議会運営委員会

(4月16日～17日)

山口県山陽小野田市
広島県呉市



呉市(4月17日)

山陽小野田市議会は、従来から議会運営のさまざまな分野において議会

活性化に取り組まれてきました。特に、議会が市政の重要な政策に対して提案する議会政策討論会や、市民がリラックスして議員と意見交換を行う議会市民懇談会などに取り組まれてきました。
呉市議会は、災害発生時の議会の対応を規定した要領の策定や、議員が市民に議会の仕組みを説明する議事堂探訪ツアー、また、常駐司書の配置な

ど議員力向上を図る議会図書室の整備などを進められてきました。このように、災害が多く発生してきた状況を踏まえるなど、呉市の環境に応じた先進的な議会活動に積極的に取り組まれています。
両市議会での各種取り組みを参考に、当委員会で十分に議論を深め、市民福祉の増進を目指していきたいと考えています。
議会運営委員長
木曾 利廣

環境厚生常任委員会

(5月20日～22日)

鹿児島県大崎町
鹿児島県志布志市
鹿児島県いちき串木野市



大崎町(5月20日)

大崎町では、「混ぜればごみ、分ければ資源」として

て全庁体制で取り組み、住民との協働により27品目の分別を実施し、リサイクル率日本一を実現されました。特に住民が主体となるまでの全庁を挙げての取り組みが重要であると感じました。
志布志市では、本市が参考にすべき取り組みとして、ユニチャーム(株)と地元(有)そおりリサイクルセンターと志布志市が取り組みを進めている使用済み紙おむつの再資源化の実証実験とモデル回収

の事例を学びました。
いちき串木野市では、(株)いちき串木野電力を設立し、収益の一部を子育て支援や高齢者支援などのサービスにつなげる取り組みを学びました。
今回の視察から学んだことを環境施策の充実にかかしていきます。
環境厚生常任委員長
富谷 加都子

総務文教常任委員会

(5月8日～10日)

山口県周南市
山口県防府市
山口県岩国市



防府市(5月9日)

周南市では、公共施設の老朽化が問題となる中、

策定された公共施設再配置計画の内容を、マンパワーを活用してわかりやすく周知されてきました。また、住民参加による地域別計画の策定や、施設の自主点検などに取り組まれています。
防府市では、全国的に人口減少が進行する中、人口減少の歯止めとなるよう、県や関係機関、企業と連携し、移住希望者に向けてきめ細かく情報発信をされています。さらに住宅、就業、移住後の

つながりなど、充実した支援事業に取り組まれています。
岩国市では、地球温暖化の進展により自然災害が深刻化する中、防災情報の収集・伝達手段を充実させ、避難勧告を避難行動につなげる取り組みが行われていました。
今後、当委員会で議論を深め、さらなる施策充実につなげていきたいと考えています。
総務文教常任委員長
福井 英昭

産業建設常任委員会

(5月20日～22日)

岐阜県飛騨市
岐阜県高山市
愛知県豊橋市



豊橋市(5月22日)

飛騨市では、楽天(株)と連携し、交流人口増加を

目的に、市の魅力を発信する飛騨市ファンクラブ事業に取り組まれています。会員証は楽天Edyカードとなっており、買い物などで利用すると0.1%が楽天(株)から飛騨市へ寄付される仕組みです。
高山市は、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されており、貴重な建造物を残していくために、多くの努力をされています。また、多言語パンフレットの作成など、30年以上にわたりにインバウン

ド観光の取り組みを先進的に行っており、豊橋市のバイオマス利用センターは、下水汚泥・尿生ごみを資源とする複合バイオマスエネルギー化施設です。温室ガスの削減など、地球温暖化防止に寄与する素晴らしい施設でした。
各市の取り組みから学んだことを、今後の委員会活動に生かしていきます。
産業建設常任委員長
小川 克己

傍聴のご案内とインターネット中継

- 亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。
○本会議当日に市役所8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。
○手話通訳などをご希望される場合は、会議の1週間前までに議会事務局にご相談ください。

◆市役所1階エントランスホールでも、本会議の様子を視聴することができます。

亀岡市議会 議会中継 検索

※インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。



市政を問う

6月議会では、21人の議員が一般質問(※)を行いました。その主な問答の要旨について各議員の要約原稿を掲載しました。(文責は各議員にあります。)なお、他の質問項目については、亀岡市議会ホームページでご覧いただけます。

(※)一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況や方針などを質問することをいいます。議長、副議長、議会選出の監査委員は、一般質問を行いません。

全員賛成で可決した議案

Table with 3 columns: 付託先, 件名, 結果. Lists various council resolutions such as '市税条例等の一部改正' and '介護保険条例の一部改正'.

※(報告)は、市長が専決処分したものの報告で、議会の承認が必要となるものです。

賛否の分かれた議案

○賛成
×反対、態度保留など

Large table showing the voting results for various council resolutions, including 'R1一般会計補正予算(第1号)' and '庁舎使用料条例の一部改正'. Columns include party names and individual member names.



総務部長 スポーツ、交通安全、防犯、自殺対策、高齢者、乳幼児の6項目を重点的に取り組む課題として、それぞれに对应した対策委員会を設置し、協働で取り組みを進めている。昨年の刑法犯認知件数は、平成20年と比較すると70%以上減少し、交通事故負傷者数も約60%減少するなど、大きな成果が出ている。



赤坂 マリア 議員

セーフコミュニティ認証取得、今後のまちの安心・安全対策は

赤坂 平成20年3月に国内で初めてセーフコミュニティの認証を取得したが、どのような取り組みをしているのか。

赤坂 セーフコミュニティ実現のため、歩道のでこぼこや滑りやすい道路の改善など、市民の視点・立場で考える必要があるのではないか。
まちづくり推進部長 新たに歩道を設置する路線では可能な限り道路の移動等円滑化整備ガイドラインに沿って施工している。既存の歩道は緊急性の高い箇所から修繕を行っている。

赤坂 街灯や防犯カメラが非常に少ない。防犯対策を強化した方がよいのでは。
総務部長 「まち・レコ」プロジェクトの取り組みや反射材の配布などを進めるとともに、通学路から優先的に防犯灯を設置している。

市長 亀岡市新火葬場整備検討審議会に



並河 愛子 議員

秋からこども医療費の制度拡充が実施される予定だが、その詳細は

並河 こども医療費の無料化を求める請願の採択から10年近くが経過しているが、今回の制度拡充の内容は。

並河 余部町丸山での火葬場建設は、20年前に寝耳に水のようなやり方で始まった。事業が凍結された経過があり、府指定の土砂災害特別警戒区域もある。現在地での考えや住民説明、財政負担は。
おいてゼロベースで議論いただき、平成30年4月に、余部町丸山に優位性があるとした答申を受けた。住民説明については、地元自治会と協議調整を図りながら進めていきたい。土地にについては既に先行取得済みである。

災害時に実効性のある避難支援を構築するため、個別計画の策定を



山本 由美子 議員

山本 災害時に自力で避難することが困難な避難行動要支援者の名簿は作成されているが、まずは情報提供に同意を得ている人から個別計画を策定し、実効性の

ある支援体制を確立することが重要だと考える。本市の現状と今後の取り組みは、

健康福祉部長 昨年

度の災害を踏まえ、

迅速に安全な避難を実施いただくためには、要支援者ごとの個別の避難が必要であると認識し、現在個別計画の作成に向けた調整を進めている。

飲料水の安定供給を確保するため、利用しやすい制度の導入を

山本 東・西別院町の水道未普及地域において、今後、老朽化する配水管の更新や自然災害などによる突発的な損傷の修繕について、現在の補助金制度では対象となっていない。これまでも補助金制度の拡充を求めてきた

が、進捗状況は。市長 今年度中に新たな補助金制度を創設し、来年度から更新事業が開始できるように、希望者との事前協議や予算措置を考えていく。

条例によるプラスチック製レジ袋の禁止・罰則は慎重に検討すべきだ



長澤 満 議員

長澤 ①条例による禁止や罰則について、慎重に検討する必要があるのではないかと。②プラスチック製容器包装の投棄や散乱を防止する対策が必

要ではないか。

市長 ①法律的要件や社会的条件を慎重に検討する必要がある。罰則については指導・監督を行うことが大前提である。②プラスチック製レジ袋禁止条例の制定と合わせ、ポイ捨て防止に関して今以上に実効性のある対策を検討したい。

幼児教育・保育の無償化に伴う受け皿確保、障害児教育の受け入れの状況は

長澤 ①幼児教育・保育の無償化に伴う量的・質的な受け皿確保の方針は。②障害児教育の受け入れは保護者の希望をくみ、納得を得て行われているのか。

園の施設拡充を検討するとともに、処遇改善を行い、受け皿確保に努めたい。

子ども未来部長 ①公立保育所の人材確保に努め、民間保育

アユモドキの保全のため、特定外来魚リリース禁止条例の制定を



菱田 光紀 議員

菱田 中山池では、市の魚アユモドキの保全活動として、亀岡市保津地域アユモドキ保全協議会によ

条例については、過去にも検討したようだが、条例制定については、慎重に考えていく必要がある。制定すればどういうふうにできるのかを考えたいが、ため池の管理を市に求められ

って、年2回ほど有害外来魚の駆除活動が行われている。中山池では、樋管からの漏水が以前から懸念されており、今秋調査のために池の水が抜かれる。この機会に特定の外来魚を駆除してはどうか。また、その後新たに持ち込まれた場合でも外来魚を完全に駆除できるよう、リリースの禁止条例を制定すべきではないか。

菱田 昨年、環境省が中山池の排水路にかごを設置して特定外来魚がどれだけ流出するのかを調査した。環境省も目をつける都市公園内のため池であるため、中山池に限っても条例を制定すべきではないか。

環境先進都市を目指す取り組みを問う



富谷 加都子 議員

富谷 高齢者などのごみ出し支援の進捗状況は。

市長 モデル地区において実証実験を行い、効果を検証して事業を実施したい。

富谷 地域の実情に応じた収集場所を確保するため、軽トラックを導入する考えは。

おくやみ窓口のさらなる充実を

富谷 窓口において死亡届に伴う諸届けの簡素化を図る考えは。

環境市民部長 今後、

市長 予算や作業員の問題があり、今すぐ導入することは難しい。今後、ごみ出し困難者の支援と併せて検討したい。

富谷 多くの人が環境先進都市を志向できる亀岡環境デーを設ける考えは。

市長 各地域の河川を地域で守っていく仕組みの必要性を感じている。亀岡環境デーのような日を設けることは非常に有用と考える。

執行体制の整備などの調整事項があるが、おくやみ窓口の実施に向けて検討していきたい。

若宮工場の跡地利用の計画は



三宅 一宏 議員

三宅 昭和41年から大井町で若宮工場が稼働し、平成31年3月をもって閉鎖された。跡地利用の現状は。

り、アスベストやダイオキシンなどを含む施設であることから、安全性・衛生面において問題がないかを調査し、より安全で経済的な撤去計画を策定した上で、着実に施設撤去を行う予定である。

市長 悪臭などの衛生環境面を考慮し、工場内に残留するし尿、浄化槽汚泥の適切な処理を実施していく予定である。各処理槽の残留物がなくなり次第、清掃・消毒を約1年かけて実施する予定である。

三宅 今後のスケジュールは。

市長 建築年数が50年以上の構造物があ

市長 現在のところ、跡地利用計画は持っていない。まずは、工場の撤去や施設の休止・廃止に向けた法律上の手続きに取り組んでいるところである。

三宅 当地は、開発により発展し、道路も整備され、非常に利便性のよい場所である。今後の開発を検討いただきたい。

緊急の交通安全対策は



福井 英昭 議員

福井 保育所の散歩道などの点検は行ったのか。

子ども未来部長 点検を実施し、必要に

スタジアム完成後の運営は

福井 スタジアムには駐車場はないと言った方がよいのではないか。

が、どのように出店を確保するのか。また、ドラマ館撤収後はどうするのか。

まちづくり推進部長 交通シミュレーションの結果を踏まえて検討したい。

福井 大河ドラマ館以外の商業スペースは1年限定のフードコートになるよう

産業観光部長 調査を行ったところ、出店を希望する市内の業者が約40店あった。大河ドラマ館撤収後は、指定管理者の企画・提案に基づいて活用されていくもの

通学路の安全性をどのように確保するのか



木村 勲 議員

木村 ①過去5年間の児童生徒の交通事故発生件数は。②府道・市道の制限速度を時速30キロメートルにできない理由は。③通学路の危険箇所の対策は。

市長 ①小学校は24件、中学校は15件で

京都スタジアムの完成に伴う周辺整備は

木村 全体の来場者数と車とJRでの来場者数の想定は。

まちづくり推進部長 来場者数は平均約1万人、車と公共交通機関の比率は3対5と想定されている

人口減少に伴う公共施設のあり方とマネジメントはどうか



松山 雅行 議員

松山 公共施設等総合管理計画に沿った今後の施設マネジメントは。

市長 現在、人口が年間600人から700人ずつ減少しており、施設については優先順位を付けて、

千代川小学校の校舎増築計画の進捗はどうか

松山 千代川小学校では児童数が年々増えており、校舎の増築が必要となっているが、計画の進捗は。 教育長 高野林・小

低コスト工法を採用し、耐震改修の促進を



田中 豊 議員

田中 亀岡市建築物耐震改修促進計画には、平成38年度末までに耐震化率を95%にする記述されているが、どのように達成するのか。

市長 国や府の補助金を活用する中で耐震化率の向上に努めていきたい。

田中 計画には、あと4千戸の耐震化を促進することが必要と書かれているが、実現できるのか。

市長 全ての耐震化は難しいと考える。

田中 今年の予算で

は全部合わせても21戸であり、単純計算で約200年かかる。高知県で実施している低コスト工法を採用してはどうか。

市長 コスト低減は重要な課題であるため、京都府と協議しながら採用できないか検討したい。

田中 工事費はほぼ全額補助金の範囲でおさまると聞いています。

市長 なるべく個人負担がかからないような制度に変えていくことが必要と考えている。亀岡市からも要望していきたい。

田中 個人負担が大きなネックの1つである。多くの人が使いたい制度にしていただきたい。

市民が使うスポーツ施設こそ充実を



三上 泉 議員

三上 亀岡運動公園体育館や市営球技場などの整備状況は。

まちづくり推進部長 今年度内に空調設備工事を行い、それと併せて雨漏り対策として全面的な防水

全員制の中学校給食へ具体的な一歩を

三上 亀岡市は最終的に中学校の全員給食を目指すのか。また、デリバリー弁当との関連は。

教育長 全員給食が最終目標である。現在行っている選択制デリバリー弁当は昼食提供事業であり、

成年後見制度利用促進基本計画と地域連携ネットワークの取り組みは



石野 善司 議員

石野 成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づき、市町村は基本計画を策定し、市町村計画を定めるよう努めるものとされているが、

路上喫煙の規制実施を

石野 JR4駅とトロッコ亀岡駅付近は、平成31年1月から路上喫煙禁止区域に指定され、7月からは違反者に対して過料の徴収を開始するが、周知の状況と指導員の資格は。

健康福祉部長 条例施行後、広報紙やホームページ、SNS

などを通して広くその趣旨や目的の周知に努めた。路上喫煙禁止指導員として、非常勤嘱託職員2人が巡回啓発に当たり、各駅の禁止区域に1人ずつ配置される啓発指導員が定期的に巡回啓発を行う予定である。

亀岡市立病院新改革プランの目指す方向性は



大塚 建彦 議員

大塚 新改革プランの方針は、急性期医療を維持しつつ、回復期機能を強化した医療体制の構築と継続性のあるサービスの提供であると理解しているがどうか。

病院事業管理者 今年度から患者支援セ

旭町地内の境川の砂防堰堤工事は

大塚 旭町を流れる境川では、大雨のたびに排水や土砂流出による被害が発生している。上流部での砂防堰堤工事と排水路整備が必要になるが、進捗状況は。

まちづくり推進部長 抜本的な土砂流出対策については、上流部に砂留めの施設を設置する必要があると考えている。事業実施に向けて、関係機関との協議を進めていきたい。

ンターの常勤職員を増員し、医療介護連携の充実を図っており、医療機関や在宅介護施設からの紹介件数は増加傾向にある。

大塚 「市立病院への手紙」への対応は。

病院事業管理者 貴重な意見である「市立病院への手紙」は、全て報告を受け、内容を共有し、必要な指示を出している。

現況と課題は。

健康福祉部長 基本計画の策定や地域連携ネットワークづくり、中核機関の設置などが市町村の努力義務となっているが、現時点では対応していない。より利用しやすい制度の構築に向けて研究を進めていきたい。

が進捗する中で、児童数のさらなる増加が推測される。校舎の増築などの計画については校区内の児童数の推計や土地区画整理事業の進捗状況などなどを踏まえ、実施設計に向けて詳細な検討を行っている。

補修工事を行う。

学校給食の位置付けではない。

三上 成長期の生徒の栄養摂取と学校給食は密接に関係し、貧困世帯ほど給食の有無による差が大きい。早急に検討開始を。

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

千代川駅整備の進捗と今津踏切の安全性向上の取り組みの現状は



竹田幸生 議員

竹田 JR千代川駅 バリアフリー工事の進捗状況はどうか。

市長 駅西側スロープは整備がほぼ完了した。今年度は駅施設の改修工事をJR西日本に依頼して整備し、その後、東側スロープ工事に着手

竹田 今津踏切周辺の安全性向上に向けた取り組みの現状は。
市長 今後、踏切前後の歩行空間のカラー舗装化、路面標示、ポストコーンの設置を予定している。
竹田 線路沿いは通学路でもある。側溝をふさいで歩行空間を拡張し、通学路の安全性向上を要望する。

亀岡市高野林・小林土地地区画整理事業における市道の整備手法は

竹田 国への事業要望が予算化された市道整備の進捗状況は。
まちづくり推進部長 国土交通省の交付金事業として、公共施設管理者負担金制

年谷浄化センターの消化ガス発電と売電のシステムは



奥野正三 議員

奥野 下水処理過程で発生する消化ガスの発電から買い取りまでのシステムは。
市長 発電事業者が年谷浄化センター内に発電設備を設置し、本市から消化ガスを買い取って発電し、発電した電力を再生可能エネルギーの固定価格買取制度を利用し、亀岡ふるさとエナジー株式会社に売却して収入を得るシステムである。年間総発電量は、一般家庭約360世帯に相当する。今後は、事業者と契約を締結し、令和3年4月の発電開始に向けて事業に着手する。

奥野 本市は発電設備に対して出資するののか。
市長 市民営による消化ガス発電事業であり、本市が出資したり維持管理経費を負担することはない。本市は発電事業者に消化ガスを売却し、土地の賃貸で収入を得ることになる。年間約1千万円の収入を見込んでいる。
奥野 人口減少とともに下水処理量も減ると考えられる。事業者が費用対効果を得られず撤退した場合はどうなるのか。
市長 事業者が撤退することになった場合は、事業者の負担で施設撤去を行うことになる。

自然災害現場の復旧について、どのように対応していくのか



浅田晴彦 議員

浅田 昨年、多くの自然災害が発生し、大きな被害も出た。本市において、早急な復旧およびライフラインの確保に向けた災害対応を考えた。公募入札制度により市内の地域管理委託を行ってはどうか。
例えば台風が接近した場合においても、前日から待機命令を出し、非常時には現場に駆け付けて復旧作業を開始できる緊急体制をつくった方が素早く市民の安心と安全を確保できるのではないか。
総務部長 亀岡市においては、昨年の相

次ぐ自然災害により、道路や河川などの公共施設のほか、農業関連施設や住宅など、市内一円で甚大な被害が発生した。災害発生時の被害の復旧に向けては、各機関・団体などと締結した災害協定に基づき、早急な復旧対応を講じている。また、隔年で実施する総合防災訓練などでは、災害対応および他の機関と連携していた。ただ、ことにより、万一の際の組織体制や現場対応について、実践的な訓練を展開している。災害時の迅速な復旧に向けては、自然災害による市民生活への影響が最小限にとどめられるよう、他の機関や他の市町の状況などを調査・研究していきたい。

路面標示の明示、安全対策を行い、セーフコミュニティのまち亀岡の推進を



小川克己 議員

小川 市道などの路面標示について、横断歩道や停止線が薄くなっているところが見受けられるが、把握しているのか。また、公安委員会との連携はできているのか。
市長 定期的に実施している道路パトロールや自治会などからの要望により現状を把握し、優先度の高い箇所から引き直しなどの対応を行っている。横断歩道や停止線は京都府公安委員会の所管であり、補修などの要望があった箇所については、亀岡警察署と現地立会などの協議をしている。

小川 現在の仮設トイレについて、随時更新をしていきたいと答弁があったが、新たなトイレを検討できないか。
市長 月読橋球技場は河川敷内ということもあり、仮設でない。
快速に使える月読橋球技場のトイレ整備を
いと仕方がないと思っっている。全国大会を誘致したいという話も聞いているので、三軒家側につくることのできないかという点も含め、利用しやすい環境になるよう検討していきたい。

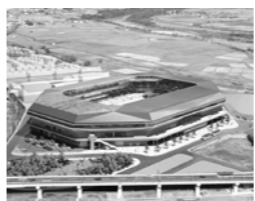
府立京都スタジアム建設に係る市民生活に影響する交通量調査は



木曾利廣 議員

木曾 京都スタジアムの工事が進捗している中で、京都スタジアム検討特別委員会において、再三にわたって交通量調査の分析による市民生活への影響を指摘している。昨年の9月議会でも質問した時は、12月までにどの答弁があり、12月議会でも質問した時は、年明けにはとのことであったが、6月になっても公表されていない。市民に対して答えられたい。

まちづくり推進部長 京都府で実施している交通シミュレーションについては、スタジアム完成予想図



スタジアム完成予想図

ポイ捨て防止条例制定について、亀岡市はどのように考えているのか



西口純生 議員

西口 リサイクル分別の先進地である志布志市と大崎町では、ポイ捨て防止条例が制定され、過料も明記されている。趣旨は、きれいなまちをつくるためのポイ捨ての抑止である。亀岡市はポイ捨て防止条例をどのように考えているのか。
市長 ぜひとも実現できるように議会と連携を図っていききたい。



ポイ捨てを禁止する看板

地域課題の河原林診療所前と東町の側溝の事業計画は
西口 地域課題について、河原林町にある診療所前の側溝と東町の側溝の整備について、どのような事業計画なのか。
市長 河原林町にある診療所前の側溝は、大雨時に敷地内に雨水が入ることを認識しており、工事実施に係る計画図面を作成し、自治会との協議・調整に入る予定である。

学力向上は人口減少・子どもの貧困対策を含めて喫緊の課題である。意識改革を



小松 康之 議員

小松 過去5年間の全国学力テストの成績は。

教育長 各教科において全般的に全国平均を下回る厳しい状況である。

小松 これまでの目標と達成度はどうか。

教育長 全国平均を上回ることが目標である。平成28年度の小学6年生の算数以外は目標達成に至っていない。

小松 目標を数値化すべきではないか。

教育長 意見を踏まえて、今後考えていきたい。

大きく変わる京都先端科学大学との連携と施設誘致・人的交流を推進すべし

小松 京都先端科学大学が大きく発展していく。これをチャンスと捉え、市と大学との連携を強く進めるべきではないか。

性化構想の中に、電気自動車やドローンのテスト場、研究施設の整備がある。にぎわいの創出、産業の集積が期待でき、人口減少対策として連携を深めていきたい。

企画管理部地方創生担当部長 大学の京都亀岡キャンパス活

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

9月議会の日程

- 9月 2日 本会議（議案提案）
- 10日 本会議（一般質問）
議会運営委員会
- 11日 本会議（一般質問）
- 12日 本会議（一般質問）
- 13日 常任委員会
- 17日 常任委員会
- 18日 常任委員会
- 19日 } 決算特別委員会
- 20日 }
- 24日 }
- 25日 }
- 26日 }
- 27日 委員会予備日
- 30日 議会運営委員会
- 10月 1日 各委員会
議会運営委員会・本会議（議案採決）

あなたも、議会を傍聴してみませんか？



しんがくん

※この日程については予定であり、変更となる場合があります。
※その他の委員会などの開催については随時ホームページに掲載します。

市民の声 本会議を傍聴して



川人 岳雄 さん
大井 町

「議会傍聴は生観戦や！」
議会を傍聴してそう感じました。
議会での質疑応答は、市役所のホームページから「インターネット中継」に移動すれば、録画された動画を見ることが可能です。
しかし、実際に議会を傍聴していると、動画だけでは分からない部分が見えます。
それは、「質問の山場」です。議員の質問が山場に差し掛

かると、市長や担当部長、他の議員が、ある人は微動だにせず聞き入り、ある人はメモを取り始め、またある人は大きくうなずきながらその質問を聞いていて、議会の場に参加している人全員の緊張感が伝わり、「今、ここが山場なんだな」と、独特の緊張感が感じ取れます。
サッカーや野球をテレビではなく試合会場で見た時、ボールに絡んでいない選手の動きも全て見えて、両チームの戦術が読めるように、まさに「生観戦」です。
皆さんも機会があれば、ぜひ生で傍聴されてはいかがでしょうか。

会派異動

5月27日付けで、平本英久議員が緑風会から会派に属さない議員になりました。
新しい会派の構成は亀岡市ホームページに掲載しています。

編集後記

議会だよりの編集に携わって5年目を迎えます。

行政用語を市民に分かりやすい言葉に、読んでみたくなる簡潔な見出し、特集ページで議会を身近に感じてもらう工夫、表紙の写真のシリーズ化、キャラクターを使っている特集ページへのいざないなど、紙面改革に努めてまいりましたが、まだまだ市民に親しまれるところには至っていないということ、今回は大いなる挑戦を試みました。キーワードは「双方向の情報紙」。「議会だよりへの市民参画」です。挑戦に試行錯誤はつきものです。皆さんのご意見、ご協力で議会だよりをよりよいものにしてください。よろしくお願ひいたします。
まずは皆さん、各種応募にご協力を！

広報広聴会議副委員長

三上 泉